



[公財]日本太鼓財団

NIPPON TAIKO FOUNDATION

会報

発行・編集 2022年春号

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

公益財団法人 日本太鼓財団 理事長 大澤 和彦

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

URL: <https://www.nippon-taiko.or.jp> Email: info@nippon-taiko.or.jp

第24回日本太鼓ジュニアコンクール 和太鼓たぎり(福岡)が3度目の栄冠に輝く!!



(選手宣誓:「志布志ちりめん太鼓」武石ほのみさん)

3月20日(日)第24回日本太鼓ジュニアコンクールをオーバード・ホール(富山県富山市)において開催いたしました。当初はお客様を入れての開催を予定しておりましたが、コロナ禍による関係者の安全を考慮し、無観客で実施いたしました。

全国で行われた予選会(256団体2,319名参加)を勝ち抜いた29都道府県及び2地区から32団体が出場しました。さらに前回大会優勝団体「橘太鼓『響座』ジュニア」(宮崎)が特別演奏として参加しました。

開会式は、国歌清聴から始まり、当財団 大澤和彦理事長、中日本太鼓連合 古屋邦夫会長、富山県支部 本田勝也支部長が挨拶、富山県知事 新田八朗様(代読:出来田肇様)、富山市長 藤井裕久様(代読:森俊彦様)からご祝辞をいただきました。そして、「橘太鼓『響座』ジュニア」より優勝旗並びに優勝杯が返還され、優勝杯レプリカと長胴太鼓が贈呈されました。

続いて出場順1番の鹿児島県代表「志布志ちりめん太鼓」の武石ほのみさんが選手宣誓を行い、長谷川義副会長による初切り太鼓が披露されました。そして「橘太鼓『響座』ジュニア」の特別演奏でコンクールの幕は上がりました。

出場32団体は、大会要領に基づき長谷川副会長作曲による課題曲「希望」と自由曲を演奏しました。優勝し、栄えある内閣総理大臣賞に輝いたのは「和太鼓たぎり」(福岡)でした。和太鼓たぎりは、11歳から18歳までの9名で構成された団体で、植田代表の下、練習を積み重ね、2016年度、2018年度の優勝に続き、3度目の優勝に輝きました。

出場全団体がこれまでの練習の成果を余すところなく発揮し、共に競い合った一日でした。

受賞一覧

- 優勝・内閣総理大臣賞
- 準優勝・総務大臣賞
- 第3位
- 文部科学大臣賞(芸術性が高く将来有望なチームに贈られる)
- 第4位・富山県知事賞
- 第5位・富山市長賞
- 特別賞 富山県教育委員会教育長賞
富山市教育委員会教育長賞
一般社団法人富山県芸術文化協会会長賞
富山県農業協同組合中央会会長賞
株式会社北日本新聞社賞
富山県太鼓協会会長賞
株式会社浅野太鼓楽器店賞
株式会社宮本卯之助商店賞
諏訪響太鼓店賞
株式会社丸五賞

- 和太鼓たぎり(福岡)
- 三代目源流(大分)
- 太鼓研修センター「響」(宮崎)
- 太鼓研修センター「響」(宮崎)
- 信濃国松川響岳太鼓子供会(長野)
- 舞鶴一座 秋月鼓童(宮崎)
- 輪島・和太鼓 虎之介(石川)
- 東京都立美原高等学校和太鼓部「和心響華」(東京)
- 和太鼓集団響屋ジュニア(香川)
- 熊本市立必由館高等学校 和太鼓部(熊本)
- 源多良太鼓保存会「心(shin)」(富山)
- 越中いさみ太鼓保存会 春蘭(富山)
- 會津田島太鼓「狐ノ刃」(福島)
- 志布志ちりめん太鼓(鹿児島)
- おおむら太鼓連 くじら太鼓(長崎)
- SEISA 打鼓音(神奈川)

*優勝した「和太鼓たぎり」(福岡)から感想をいただきましたので掲載いたします。

「ありがとう」

代表 植田 美紀

毎日あたり前の様に練習していた日々。それが、あたり前ではなくなったコロナ禍での影響で本当にあたり前があたり前じゃなく感謝すべき事なのだったと思ったこの数年でした。

ジュニアとして最後の舞台に立てずに引退した子にとってはとても辛い事だったと思います。その思いを背負い今大会に挑んだ子も沢山いたのではないのでしょうか。

たぎりも今回の大会に挑むにあたり、最後の舞台に立てずに引退したメンバーの思い、そしてコロナ禍で練習が出来ず色々な気持ちでいっぱいでした。

でもその気持ちが今回のたぎりの演奏のパネになり思い残すことなく全力で挑む事となりました。



今回の大会もあたり前ではなく、財団関係者やスタッフの皆様方の多大なる配慮のおかげで開催できた事そして参加できた事に深く感謝いたします。ありがとうございました。

「たぎり 泌泉」

リーダー 長副 萌 (17歳)

初めてジュニアコンクールに出場させていただいてから8年が経ち、今回は私の最後の大会となりました。

新型コロナウイルスの影響により、今までと比べて練習量も少なく、メンバーの平均年齢も格段に下がりました。不安も多く、泣いてばかりの日々でしたが、仲間達が見せてくれた必死な姿が私を応援してくれているように感じ、辛い事も全て乗り越えられました。

色々な経験、色々な思いを共にしてきた仲間達。その中に最後の舞台に立てないまま卒業を迎えたメンバーがいます。彼は毎日指導にあたってくれて、練習が休みの日は自主練習に付き合ってくれて、本番の舞台袖ではいつも必ずそばにいてくれました。そのおかげで私は自信を持って、胸を張って演奏することができました。

全国優勝三連覇を果たした時の嬉しさは言葉にできないものでした。いつも私たちのことを一番



に考えてくれて、沢山サポートしてくれた川原先生や、植田会長をはじめ保護者の方々、卒業された先輩方には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

11年間、和太鼓たぎりの一員として太鼓を打ちこんだ日々は私の大切な宝物です。今まで太鼓を続けてこられたこの環境、そして私のやりたい事を優先してくれた両親への感謝を忘れることなく、大好きな太鼓を大好きな仲間達と打ち続けていきたいです。

審査委員

(敬称略・五十音順)

大藏 基誠 (能楽師狂言方大藏流)
大澤 和彦 (財団理事長) *審査委員長
岡田 知之 (公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会会長)
高野 右吉 (財団副会長)
長谷川 義 (財団副会長)
古屋 邦夫 (財団技術委員会委員長)
山田 正俊 (一般社団法人 日本マーチングバンド協会公認指導員)

第25回日本太鼓ジュニアコンクールは
2023年3月19日(日)
石川県金沢市「金沢歌劇座」で開催!

第6回大学太鼓フェスティバル 2年ぶりの開催

1月7日（金）第6回大学太鼓フェスティバルをかつしかシンフォニーヒルズ モーツァルトホール（東京都葛飾区）において開催いたしました。前日の大雪で開催が心配されましたが、当日は晴天に恵まれ、無事に実施することができました。このフェスティバルは、高校卒業以降の太鼓活動の場が限られていることから、大学の太鼓活動を支援することを目的に実施しております。

当財団が策定した「太鼓演奏における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り、演奏時はマウスシールドまたはマスクを着用。来場者には検温と手指消毒、座席の間隔を空けるなど様々な対策を施しました。

公演は、主催者を代表して当財団大澤和彦理事長、大学太鼓連盟石綿将希代表の挨拶の後、演奏が始まりました。関東圏の6団体に加え、ゲスト4団体に特別演奏を披露していただきました。

＜出演団体一覧＞ 出演順10団体 大学6団体

1. 洗足学園音楽大学和太鼓部「鼓弾」（神奈川）
2. 多摩美術大学鑓水太鼓（東京）
3. 東京理科大学和太鼓サークル樹（千葉）
4. 日本体育大学伝統芸能・和太鼓同好会和桜（東京）
5. 筑波大学ときめき太鼓塾（茨城）
6. 和太鼓サークル樂華（東京）

ゲスト4団体

7. 和太鼓暁（東京）
8. 和太鼓集団響屋（香川）
9. 倉敷天領太鼓（岡山）
10. 太鼓集団天邪鬼（東京）

フィナーレには、各大学より総勢24名による合同演奏が披露され、その迫力にお客様から大きな拍手が贈られました。

どの大学チームも個性が感じられ、お客様からは「大学生の滲刺とした若さあふれる演奏に元気もらった」との嬉しい声をいただきました。



（多摩美術大学鑓水太鼓・東京）



（東京理科大学和太鼓サークル樹・千葉）



（日本体育大学伝統芸能・和太鼓同好会和桜・東京）



（合同演奏）



（筑波大学ときめき太鼓塾・茨城）



（洗足学園音楽大学和太鼓部「鼓弾」・神奈川）



（和太鼓サークル樂華・東京）

* 大学太鼓連盟 石綿将希代表よりご寄稿いただきました。

第6回大学太鼓フェスティバルを共催して

大学太鼓連盟 代表 石綿 将希



(開会式・石綿代表挨拶)

この度は第6回大学太鼓フェスティバルが無事開催される事ができ心からお礼申し上げます。開催にあたりまして、日本財団、日本太鼓財団及び、宮本卯之助商店のご支援、ご協力があり、開催する事ができました。また、ご来場いただいたお客様には新型コロナウイルス感染拡大防止策として様々なご協力をお願いいたしました。全ての方々のご協力があった開催できたと思います。誠にありがとうございました。

このコロナ禍で大学生は演奏会や練習がなかなか行えない状況があり、廃部になってしまったチームもありました。そんな中、大勢の大学生が演奏し交流することができたことで、太鼓を始めたばかりの大学生や、大学太鼓連盟を知らなかった他の大学生にとっても良い影響を与えることができました。大学太鼓フェスティバルを開催することができたからこそ、大学生の太鼓をもう一度盛り上げ直す、良い一歩を踏み出せたと実感しております。

コロナウイルスによって活動が思うように行っているの出来ない状況の中、太鼓を盛り上げていくには若い世代が絶えず発信していくことが、必要になってくると思います。今後も大学太鼓フェスティバルがさらに魅力のあるイベントとして発展していけますように、日本各地より沢山の大学太鼓団体にご参加いただけるよう、私たちも気を引き締めて尽力して参ります。

太鼓演奏会の開催事業（コロナ禍対策支援）実施一覧

Tokyo Taiko Gathering

期日:2022年1月16日(日) 東京都台東区
会場:浅草公会堂
主催:日本太鼓財団、日本太鼓財団東京都支部
出演:26団体



日本太鼓財団長崎県支部 和太鼓フェスティバル 2022

期日:2022年1月16日(日) 長崎県諫早市
会場:諫早文化会館 大ホール
主催:日本太鼓財団、日本太鼓財団長崎県支部
出演:7団体



太鼓 AID -大坂冬の陣2022-

期日:2022年2月6日(日) 大阪府大阪市
会場:大阪城音楽堂
主催:日本太鼓財団、日本太鼓財団大阪府支部
出演:6団体



彩の国 太鼓祭り 2022

期日:2022年3月6日(日) 埼玉県羽生市
会場:羽生市産業文化ホール
主催:日本太鼓財団、日本太鼓財団埼玉県支部
出演:10団体



令和4年静岡県太鼓まつり

期日:2022年3月20日(日) 静岡県伊豆市

会場:月ヶ瀬梅林

主催:日本太鼓財団、日本太鼓財団静岡県支部

出演:11団体



MIYAZAKI SOUND

期日:2022年3月27日(日) 宮崎県西都市

会場:西都市民会館

主催:日本太鼓財団、日本太鼓財団宮崎県支部

出演:17団体



鶴岡太鼓フェスティバル2022

期日:2022年3月20日(日) 山形県鶴岡市

会場:荘銀タクト鶴岡

主催:日本太鼓財団、日本太鼓財団山形県支部

鶴岡太鼓フェスティバル実行委員会

出演:9団体



第1回茨城どまんなか太鼓まつり

期日:2022年3月27日(日) 茨城県小美玉市

会場:小美玉市小川文化センターアピオス

主催:日本太鼓財団、日本太鼓財団茨城県支部

出演:4団体



各種会議

各種会議を開催し、以下の事項が審議、承認されました。

<運営委員会>

2021年12月17日(金)

第70回運営委員会(書面)

1. 滋賀県支部の開設

<運営委員会・技術委員会>

2022年1月14日(金)

第71回運営委員会・第75回技術委員会(オンライン)

1. 第24回日本太鼓ジュニアコンクール実施
2. 2021年度事業の実施報告と今後の予定
3. 2022年度事業計画(案)

①太鼓エイド事業の実施

②公認指導員更新研修会実施内容

(詳細は7Pをご覧ください)

4. 和歌山県支部の設立
5. 日本太鼓ジュニアコンクール開催・審査要領、
日本太鼓シニアコンクール開催要領の一部変更

<理事会>

1月29日(金)

2021年度第3回理事会(書面)

1. 滋賀県支部の開設

3月4日(金)

2021年度第4回理事会(オンライン)

1. 2022年度事業計画及び収支予算(案)
2. 和歌山県支部の開設
3. 2022年度会費の免除
4. 評議員会の開催
報告事項 職務執行状況

<技術委員会>

3月20日(日)

第76回技術委員会

1. 第24回日本太鼓ジュニアコンクール

新支部設立のお知らせ

新年度に入り、新たに滋賀県支部、和歌山県支部が設立されました。これにより開設された支部の数は47支部(43都道府県)となりました。両支部の支部長からご寄稿いただきましたので、掲載いたします。

滋賀県支部開設のご挨拶

滋賀県支部 支部長 荒川 明穂



この度滋賀県支部を開設することとなり、たいへん嬉しく思います。

滋賀県は琵琶湖を中心に、東西南北の4つに分かれており、それぞれの地域で多くの太鼓チームが活動しています。

滋賀県支部の開設が県内で活動するチーム同士の繋がりを、より深めるキッカケになればと思います。

また県内のみならず、太鼓を通して県外の太鼓チームとの交流も視野にいれ、多くの人々が楽しく太鼓を打てる機会を作れる支部を目指したいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

<加盟団体6団体・会員数112名> (五十音順)

近江和太鼓団「巴」～UZUMAKI～、かか太鼓、小佐治すいりょう太鼓、ひむれ太鼓、兵主太鼓保存会、和太鼓集団 湖鼓RO

<事務局>

〒523-0881 滋賀県近江八幡市佐久間町9-6
事務局長 大橋 亮介 Tel. 070-5672-9857

和歌山県支部開設のご挨拶

和歌山県支部 支部長 宇治田 良一



昨年度の国民文化祭わかやま「太鼓の祭典」では、皆様に大変お世話になりました。この一大イベントを和歌山で開催させていただいたことをきっかけに、和歌山の太鼓熱が一気に上昇し、今回の支部開設につなげることができたことを、

大変嬉しく思っております。

本県でも多くの太鼓チームが活動していますが、南北に長い県ということもあり、これまでなかなか交流が進みませんでした。支部ではお互いが情報交換をし、刺激しあいながら共に前進していけるような活動を行いたいと思っています。

また、小学生で太鼓チームに入っている、卒業して太鼓から離れてしまう、という子供も多いので、ジュニアコンクール等を通して、若いパワーをもっと伸ばしていきたいとも考えています。

コロナ禍で活動の制限もまだまだありますが、太鼓を通じてみんなの絆を深め、全国の皆様について行けるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

<加盟団体7団体・会員数142名> (五十音順)

井寄太鼓教室、打田太鼓 天翔、黒潮躍虎太鼓保存会、境原和太鼓クラブ、さつき和太鼓クラブ、天音太鼓保存会、DRUM 輪

<事務局>

〒649-7206 和歌山県橋本市高野口町向島101-3
きのかわ支援学校
事務局長 田原 綾子 Tel. 090-3612-5280

「公益財団法人 笹川保健財団チャリティ募金」報告

第25回日本太鼓チャリティコンサートの動画配信にて「公益財団法人 笹川保健財団」への支援金を募り、総額240,000円が集まりました。その全額を同財団にお渡ししました。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

2022 年度太鼓エイド事業 交付決定

1月14日（金）の運営委員会において次の26事業が承認され、3月4日（金）理事会において2022年度事業として承認、決定されました。なお助成金は事業報告書受理後に内容精査を経て、交付されます。

支部講習会3事業

6月18・19日（土日）宮城県名取市

第92回日本太鼓支部講習会

7月9・10日（土日）台湾桃園市

第15回全台湾太鼓講習会

8月6・7日（土日）大阪府泉佐野市

第93回日本太鼓支部講習会

教職員研修会2事業

7月31日（日）三重県津市

三重教職員太鼓研修会

2023年1月29日（日）北海道旭川市

北海道道北教職員太鼓研修会

一般事業21事業

6月26日（日）香川県仲多度郡多度津町

第12回 讃岐の鼓響

6月26日（日）岡山県倉敷市

備中温羅太鼓45周年記念公演

～吉備の國から…一期一会～

7月23・24日（土日）大分県玖珠郡九重町

全九州和太鼓サマースクール

7月24日（日）岡山県岡山市

第1回日本太鼓岡山県支部サマースクール

7月24日（日）ブラジルクリチーバ

第17回ブラジル太鼓

ジュニアコンクール&フェスティバル

9月3日（土）北海道室蘭市

スワンフェスタ2022「和太鼓と花火の共演」

9月4日（日）秋田県横手市

第30回東北太鼓フェスティバル

9月10日（土）台湾苗栗縣

第14回全台湾太鼓フェスティバル

第12回全台湾太鼓ジュニアコンクール

9月10日（土）・12月18日（日）台湾、長崎県

第11回全九州ジュニア和太鼓団体海外派遣交流事業

9月11日（日）北海道札幌市

9.11「祈る」鎮魂の和太鼓

9月25日（日）岩手県奥州市

コロナ終息祈願・いわて芸能太鼓祭り

10月9日（日）福井県越前市

福井太鼓の響き

10月9日（日）北海道岩見沢市

北海道道西支部20周年記念演奏会

10月30日（日）北海道江別市

第5回北海道太鼓ジュニアコンクール

11月6日（日）京都府京都市

日本太鼓財団京都府支部設立25周年記念フェスティバル

11月12・13日（土日）福岡県八女市

星野村まつり和太鼓コンサート

11月20日（日）愛知県豊明市

愛知「太鼓のつどい」in豊明

11月27日（日）岩手県奥州市

第11回東北太鼓ジュニアコンクール

11月下旬・12月下旬 長野県大町市

第2回中日本太鼓ジュニアコンクール

12月18日（日）長崎県佐世保市

第17回全九州・日本太鼓ジュニアコンクール

2023年1月29日（日）静岡県御殿場市

第13回関八州太鼓まつり

公認指導員更新研修会の変更

1月14日（金）技術委員会において、以下の通り更新研修会の実施内容が変更されました。

第8期更新研修会のご案内は5月上旬頃に発送いたします。

・実施期間の変更（2022年度・第8期更新研修会から適用）

現行の2日間開催を、1日目の参加は必須、2日目は自由参加とする。

＊開催日程例

開会式（講習会日程と同様）

研修講座Ⅰ「公益財団法人 日本太鼓財団について」

研修講座Ⅱ「太鼓の製造・歴史について」

研修講座Ⅲ「太鼓における音符・楽譜について」

研修講座Ⅳ「基本打法について（実技）」

事務手続き（認定証の交付、更新料の支払等）＊手続き終了後、解散。2日目は自由参加。

・更新条件の追加（2025年度・第9期更新研修会から適用）

更新研修会の次回参加までの期間（3年間）に、全国・支部講習会にかかわらず、3－5級基本講座の受講・講習内検定の参加を1回以上義務付ける。

＊詳細につきましては、第8期更新研修会の際に説明します。

第92回日本太鼓支部講習会(宮城)・第8期更新研修会

期 日:2022年6月18・19日(土日)
会 場:名取市関上公民館
〒981-1203 宮城県名取市関上中央1-34
主 催:日本太鼓財団宮城県支部
総合指導:古屋 邦夫(技術委員会委員長)
基本講座
4級基本講座 斎藤 通夫
5級基本講座(初心者講座) 松枝 明美
更新研修会 大澤 和彦(理事長)
古屋 邦夫(技術委員会委員長)
山部 泰嗣(技術委員)
宮本 芳彦(株式会社 宮本卯之助商店
代表取締役社長)

<お問合せ・申込先>

日本太鼓財団宮城県支部 事務局長 三浦 勝治
〒983-0803 宮城県仙台市宮城野区小田原1-10-25-1206
Tel. 090-4314-2543
E-mail: yuriagedaiko@yahoo.co.jp
申込締切:2022年5月31日(火)
*当日到着分まで有効

第7回大学太鼓フェスティバル

期 日:2022年8月26日(金)
会 場:江戸川区総合文化センター
〒132-0021 東京都江戸川区中央4-14-1
入 場 料:無料

主 催:公益財団法人 日本太鼓財団
共 催:大学太鼓連盟
協 力:株式会社 宮本卯之助商店
協 賛:日本財団
出演団体:15団体予定

*新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、変更や中止となる可能性があります。
当財団公式サイトで随時情報を掲載いたしますのでご確認ください。

【開催中止】日本太鼓全国講習会(北海道道西)

6月11・12日(土日) 岩見沢市民会館まなみーる
(北海道岩見沢市)にて開催を予定しておりました
「日本太鼓全国講習会(北海道道西)」は、新型コロナ
ウイルス感染拡大状況を考慮し、主管の北海道

太鼓連合並びに北海道道西支部と協議の結果、中
止いたします。

楽しみにお待ちくださいました皆様には、何卒ご
理解いただきますようお願い申し上げます。

京都府支部 富治林浩顧問が京都府文化賞 功労賞受賞

京都府支部 富治林浩顧問が、第40回京都府文化
賞功労賞を受賞されました。

京都府文化賞は、京都府における文化の振興と
発展を図るため、京都文化の向上に寄与された人
物に顕彰され、中でも功労賞は長年の文化芸術活
動を通じ、文化の向上に功労があった方に授与さ
れるものです。

受賞おめでとうございます。今後ますますのご
活躍を期待しております。



公益財団法人 日本太鼓財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

URL: <https://www.nippon-taiko.or.jp> Email: info@nippon-taiko.or.jp

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION